

R7宍粟市内通学路対策一覧

※網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策」対応済みの項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	対応機関					
					道路管理者			警察	教委	その他
					国道	県道	市道			
山崎西中	7-1	宍粟市山崎町庄能396三浦ハイツ前の三叉路	国道29号線東側に在住生徒が国道を横断する際、朝は交通量が多く、信号機がない上にスピードを出して運転する車もあり、大変危険である。	市道部については、「止まれ」の表示があり、さらなる対策は難しい。			○			
まあるこども園	7-2	宍粟市山崎町野271-1アイフィットネス敷地前	横断歩道がなく、カーブミラーも見にくい。目視が難しい上に、スピードが出ている状態で車がカーブを曲がってくるので危険な状態。	両側歩道が整備済み区間であり、これ以上の対策は難しい。一つ南の交差点は、横断歩道も設置されているので、こちらの交差点の利用を検討する。		○		○		
まあるこども園	7-3	兵庫県宍粟市山崎町野92稲垣神社	裏側出入口付近の道路端。側溝の蓋がずれていて隙間が空いており、園児にとっては危険。	個人の蓋であり現地確認時には隙間は解消されていた。			○			
戸原こども園	7-4	兵庫県宍粟市山崎町宇原315戸原こども園付近	陥没箇所があり、足を取られないよう道路横断時回避して通行する必要がある。また、保護者が車両にて園児送迎する際にも、衝撃が強く危険である。	R7陥没箇所舗装済み。			○			
山崎東中学校	7-5	兵庫県宍粟市山崎町三津321付近三叉路	昭和アパート前の三叉路は大変見通しが悪く横断歩道もないため危険である。学校下から北部のゴダイ方面への道には歩道がありグリーンベルトが設置されているが、南部の道路は歩道がない上にグリーンベルトが設置されていない。	路肩が狭いため、車道の幅員を狭めてグリーンベルトの設置が可能か検討する。			○			
神野小学校	7-6	兵庫県宍粟市山崎町田井644 野口神社参道入口 側道付近	児童は歩道を通して登下校している。歩道の頭上には大きな木の枝が張り出しており、過去に枝が折れ歩道に落ちてきたことがあった。木の老朽化、倒木も心配されるため、撤去していただきたい。	木の伐採に向けた土地の所有者調査を行ったが、所有者の特定に至らなかった。所有者の同意なく伐採することが困難なため、現時点での対策は難しい。通学指導により対応する。						○
一宮北こども園	7-7	宍粟市一宮町三方町287番地1 一宮北こども園前	園から散歩などで出た時、向かって右側(写真奥側)にはカーブがあり建物の影になって車の往来が見えにくい。また、注意看板等がなく運転手にも認識しづらいため、看板等の設置を希望したい。	運転者に注意を促すため、減速マークと学童注意を路面に標示している。また「学童注意」の標識も設置(R2.6)しており、さらなる対策は難しい。		○				
波賀幼稚園	7-8	宍粟市波賀町安賀450-2 かえで園入口前付近	小学生、幼稚園児が利用している。旧給食センター前が坂になっており、見通しが悪く、横断に危険が伴う。横断歩道の存在を周知するような注意看板の設置を希望したい。	学校用地のため、教育委員会で横断歩道等の表示(色塗り)を行った。					○	

R7宍粟市内通学路対策一覧

※網掛けは「ソフト対策」又は「ハード対策」対応済みの項目

学校名	番号	箇所	通学路の状況(危険内容)等	対策内容	対応機関					
					道路管理者			警察	教委	その他
					国道	県道	市道			
山崎南 小学校	7-9	山崎町中井63-3付 近 市道	奥にアパートがあり、児童の登校時には交通量が多い。また、宅地が開発されており、ますます交通量が増えることが想定され、児童の歩行に危険が伴う。	当路線については、令和8年度より道路拡幅事業に着手予定である。令和8年度は測量及び設計業務を計画している。			○			
山崎南 小学校	7-10	宍粟市山崎町鶴木 23-2付近	歩行者優先道路(7:30~9:00)と菅野川沿いの市道が一緒になり、児童が登校する時間に交通量が増え危険である。グリーンベルトなどの対策をお願いしたい。	令和7年度に測量し、次年度以降対応する。			○			

※対策検討メンバー

国土交通省姫路河川国道事務所、兵庫県龍野土木事務所宍粟事業所、宍粟市建設部、宍粟警察署、宍粟市市長公室、自治会代表、PTA代表、小学校代表、中学校代表、宍粟市教育委員会